

第4回 実践活動

[日 時]令和元年7月21日（日）7:30～8:30

[場 所]女川駅前

[テーマ]世界に誇れる石巻地域にしよう - 発信！未来へ -

[概 要]『あいさつ・清掃・ゴミ拾い』の実践活動を女川駅周辺で行いました。日曜日の朝でJR女川駅には観光客の人々も往来する中で、ゴミ拾いの実践活動を行いました。

●参加者集合（女川駅前集合）



木村塾長から、女川中の皆さんをはじめ大勢の参加に感謝の気持ちを話されました。また、塾生が集まる前に塾長が拾ったゴミの量を見せてもらいながら、塾長よりも多く集めようと塾生の活動意欲が高まりました。さらに、ゴミ拾い活動を楽しみながら活動してほしいと、激励されました。

●活動の様子

総勢35名の参加者が、商業施設「シーパルピア女川」と「地元市場ハマテラス」から漁港の方まで足を伸ばしてゴミ拾い活動をしました。例年通り、ゴミは全体的に少ないものの、垣根の中や側溝などに、ゴミが捨ててありました。



車道や歩道の脇から、ゴミを見つけて拾う塾生たち



垣根の中からゴミを多く見つけて拾う女川中学校の生徒たち



塾生だけでなく教学委員や運営委員もゴミ拾いに参加

●活動に参加した塾生の声



「たばこの吸い殻が落ちていました。道路にくっついた吸い殻は、取り出すのが大変でした。」
「草の茂みに行くと、ビニール袋やレシートなど°がありました。風に飛ばされたのかな。」
「垣根からペットボトルや空き缶を見つけました。見えないところに捨てる行為はよくないな。」
「全体的にきれい。私の住んでいる場所より、すごくきれいだ。いつも、掃除をしているからかな。」
「側溝にはゴミがやっぱりありました。空き缶やビニールなどが落ちていました。」

●活動のまとめ

ゴミの数は少なく、駅周辺はきれいに整備されていました。しかし、ゴミ拾いの範囲を広げると、道路から見えないところにゴミが隠れており、ゴミ袋にいっぱい集まりました。





●閉会の挨拶（横江運営委員長）

参加された女川中学校の生徒の皆さんに感謝の気持ちを伝えるとともに、次回の石巻川開き祭りでも活動の協力をお願いし、ゴミ拾い活動を締めくくりました。





今回も、女川中学校の生徒と塾生と一緒に活動しながら、耕人塾の実践活動である「あいさつ・清掃・ゴミ拾い活動」を実施することができました。ゴミを拾いながら、商店の方や観光客の方とあいさつを交わしながらゴミ拾いをするのも価値のあることです。また、自分たちの住んでいる町のよさを再発見しながら、郷土愛や連帯感などの心を耕すことにつなげることができました。

メニュー

ホーム	▼
耕人塾の活動	▼
令和2年度の活動	>
令和元年度の活動	▼
第13回 「耕人塾」第8期 閉塾式	
第12回	
第11回	
第10回	
第9回 実践活動	
第7・8回 宿泊研修	
第6回 実践活動	
第5回	
第4回 実践活動	
第3回	
第2回	
第1回 開塾式	
平成30年度の活動	>
平成29年度の活動	>
平成28年度の活動	>
平成27年度の活動	>
平成26年度の活動	>

平成25年度の活動

平成24年度の活動



報道・受賞

Powered by NetCommons